

## 加西ふるさとミーティング 2017 夏 質問等一覧

市内 10 小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、「市民が求める病院、地域に必要な医療とは」と題し、自治会運営を担われている皆さまを中心に参加していただきました。会場でお聞きした提案や意見をお知らせします。

今後の病院運営に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
西在田小学校区	6月27日(火) 19:30~21:00 下若井町公民館	32名
タウンミーティングでのご意見		
No	意見概要	回答
1	医師の確保に努力していただき、地域の総合病院として残してほしい。	病院幹部から神戸大学の医局にお願いしている。また、市の幹部からもお願いしてもらっているが厳しい状況に変わらない。大学医局のコントロールよりも個人の意思が強く、大病院指向・都市の病院への指向が高まり、地方の医師不足が生じています。 現在、病院は転換期にあり、急性期（発病から2週間程度の時期）を縮小して回復期機能（発病から2週間経過後の症状が安定してきた時期、2カ月から5カ月間）を強化していきたい。
2	医師は神戸大学だけなのか。他大学でもいいのではないか。	神戸大学に限定していません。研修医も半数くらいは他大学出身者です。昨年も県外の大学（2カ所）に出向いてお願いをしましたが、どこも厳しい状況にあります。 民間の医師紹介事業者にも登録しており、幸い8月から泌尿器科1名来ていただけることになりました。

3	患者に率直な意見を聞いて、患者の目線からもう一度考えていただくことはできないか。例えば送迎バスの本数を増やしてほしい等の素朴な意見を聞いてはどうか。	毎年 1 回、外来患者と入院患者の満足度調査・診察と会計の待ち時間調査を実施しています。その内容を院内の医療サービス向上委員会で検討しており、改善できるところから実施しているところです。 また、院内には患者さんの意見箱を数カ所設置しており、その内容も検討しています。なかには感謝の言葉もありますが、耳の痛い意見にこそヒントがあることが多いと感じています。
4	どうして病院事業管理者の交代をされるのか。	これは、昨年から予定していたことで、けっして病院経営の不振に関わったものではありません。 昨年 4 月に北嶋先生が院長に就任され、今年に管理者を引き継がれたということです。
5	加西病院の本館は耐震補強がされていないと聞いたが、どのように考えているのか。	本館の耐震補強が必要になっています。しかし、本館は病院の心臓部のため、補強するには機能をストップしなければなりません。将来的には、新築移転が現実的であると思っていますが、まず現状で経営改善を図り、新病院の規模を含め早期に検討していく必要があると考えています。